



# 平成30年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月8日

上場会社名 株式会社NJS  
 コード番号 2325 URL <http://www.njs.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 雅亮

問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部長 (氏名) 小笠原 剛

TEL 03-6324-4355

四半期報告書提出予定日 平成30年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	13,803	11.6	2,618	165.3	2,635	168.6	1,834	240.5
29年12月期第3四半期	12,370	11.6	986	22.5	981	25.8	538	10.5

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 2,010百万円 (270.3%) 29年12月期第3四半期 543百万円 (77.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	188.23	
29年12月期第3四半期	55.28	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第3四半期	26,281	18,218	69.3	1,868.98
29年12月期	21,779	16,597	76.2	1,702.70

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 18,218百万円 29年12月期 16,597百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		20.00		20.00	40.00
30年12月期		20.00			
30年12月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	8.5	2,630	112.2	2,650	113.0	1,850	160.4	189.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成30年11月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期3Q	10,048,000 株	29年12月期	10,048,000 株
期末自己株式数	30年12月期3Q	300,191 株	29年12月期	300,078 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期3Q	9,747,852 株	29年12月期3Q	9,747,922 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

水と環境のコンサルタントを取り巻く事業環境は、ライフサイクルを通じた管理の確立、官民連携事業の拡大、デジタル技術の活用の動きが強まっており、変革期を迎えています。また、日本の上下水道事業については、上水道・下水道ともに管理運営の時代となり、人口減少社会への対応、事業の効率化、災害対策の強化、老朽化施設の改築などの課題に直面しております。

このような状況の中、当社グループは、“水と環境のConsulting & Software”を事業の基本方針に掲げ、「インフラのライフサイクルを通じた管理の実現」、「官民連携事業の推進」、「技術と事業のグローバル化」等の課題に取り組んでまいりました。また、クラウド型データ管理システム「SkyScraper」、管路等の閉鎖性空間調査ドローン「Air Slider」、下水処理プロセスシミュレーター「BioWin」、水位等の情報を効率的に発信・伝達する「SkyManhole」等の新しいサービスやソフトウェアの開発を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における当社グループの業績は、連結受注高は11,245百万円(前年同期比18.1%減)、連結売上高は13,803百万円(同11.6%増)となりました。

利益面では、売上高の増加に加え、業務プロセス改革やオフィス改革を進め生産性が向上したことにより利益率が改善し、営業利益は2,618百万円(同165.3%増)、経常利益は2,635百万円(同168.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,834百万円(同240.5%増)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

#### (国内業務)

国内事業については、事業の効率化に向けたアセットマネジメント、企業会計移行、官民連携事業の業務、地域の安全確保と環境保全に向けた地震対策、雨水対策、エネルギー対策等の業務に取り組んでまいりました。

この結果、受注高は9,857百万円(前年同期比21.2%減)、売上高は10,925百万円(同35.1%増)、営業利益は2,413百万円(同264.5%増)となりました。

#### (海外業務)

海外事業については、新興国等における水インフラの整備・普及のニーズに対応し、アジア、中東、アフリカ等を中心に展開してまいりました。

この結果、受注高は1,388百万円(同14.1%増)、売上高は2,749百万円(同33.9%減)、営業利益は124百万円(同53.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して4,502百万円増加し26,281百万円となりました。この主な要因は、流動資産の現金及び預金の増加4,887百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して2,881百万円増加し8,063百万円となりました。この主な要因は、流動負債の未成業務受入金の増加1,866百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して1,620百万円増加し18,218百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加1,444百万円であります。この結果、自己資本比率は69.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正については、本日(平成30年11月8日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,493,361	15,380,805
受取手形及び完成業務未収入金	1,553,230	636,713
未成業務支出金	4,234,476	4,280,027
その他	716,137	1,020,538
貸倒引当金	△59,197	△55,331
流動資産合計	16,938,007	21,262,753
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,081,426	1,030,512
土地	1,291,423	1,291,423
その他(純額)	110,981	88,758
有形固定資産合計	2,483,831	2,410,693
無形固定資産		
投資その他の資産	124,387	142,210
投資有価証券	1,276,239	1,633,276
その他	1,143,057	1,017,221
貸倒引当金	△186,052	△184,317
投資その他の資産合計	2,233,244	2,466,180
固定資産合計	4,841,463	5,019,084
資産合計	21,779,470	26,281,838

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
業務未払金	771,441	566,114
未払法人税等	112,689	898,416
未成業務受入金	1,150,728	3,017,347
賞与引当金	388,085	810,952
受注損失引当金	22,663	17,452
損害補償損失引当金	—	175,156
その他	1,020,973	1,103,787
流動負債合計	3,466,581	6,589,226
固定負債		
退職給付に係る負債	1,284,981	1,284,650
損害補償損失引当金	223,580	—
その他	206,565	189,508
固定負債合計	1,715,126	1,474,158
負債合計	5,181,708	8,063,385
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	520,000	520,000
資本剰余金	300,120	300,120
利益剰余金	15,763,012	17,207,937
自己株式	△399,044	△399,236
株主資本合計	16,184,088	17,628,820
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	467,175	646,125
退職給付に係る調整累計額	△34,183	△10,942
為替換算調整勘定	△19,317	△45,551
その他の包括利益累計額合計	413,673	589,632
純資産合計	16,597,762	18,218,453
負債純資産合計	21,779,470	26,281,838

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	12,370,847	13,803,186
売上原価	8,577,993	8,061,585
売上総利益	3,792,853	5,741,600
販売費及び一般管理費	2,806,147	3,123,491
営業利益	986,706	2,618,109
営業外収益		
受取利息	4,345	5,931
受取配当金	19,073	20,104
その他	14,219	8,632
営業外収益合計	37,638	34,667
営業外費用		
為替差損	42,562	16,053
支払利息	261	165
その他	341	833
営業外費用合計	43,165	17,053
経常利益	981,178	2,635,723
特別利益		
投資有価証券売却益	5,753	—
固定資産売却益	55,100	440
資産除去債務戻入益	—	10,820
特別利益合計	60,853	11,260
特別損失		
固定資産除却損	904	—
違約金等	54,611	—
関係会社整理損	164,845	—
特別損失合計	220,362	—
税金等調整前四半期純利益	821,669	2,646,984
法人税、住民税及び事業税	335,180	1,005,119
法人税等調整額	△52,387	△192,975
法人税等合計	282,792	812,144
四半期純利益	538,876	1,834,840
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	538,876	1,834,840

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	538,876	1,834,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,954	178,950
退職給付に係る調整額	15,943	23,241
為替換算調整勘定	△5,854	△26,233
その他の包括利益合計	4,134	175,958
四半期包括利益	543,011	2,010,798
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	543,011	2,010,798
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,049,993	4,157,283	12,207,277	163,569	12,370,847	—	12,370,847
セグメント間の内部 売上高又は振替高	34,614	800	35,414	—	35,414	△35,414	—
計	8,084,607	4,158,083	12,242,691	163,569	12,406,261	△35,414	12,370,847
セグメント利益	662,039	264,655	926,694	70,724	997,418	△10,712	986,706

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,916,219	2,725,138	13,641,358	161,828	13,803,186	—	13,803,186
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,029	24,833	33,862	—	33,862	△33,862	—
計	10,925,249	2,749,972	13,675,221	161,828	13,837,049	△33,862	13,803,186
セグメント利益	2,413,065	124,227	2,537,292	75,724	2,613,016	5,092	2,618,109

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。